

赤:難問 青:差がつきやすい問題 黒:確実に取りたい問題

[1]	(1)	-10	(2)	$17a+21b$	(3)	$3a^2b^2$	各4	計32点	
	(4)	$x=2, y=-3$	(5)	$15\sqrt{5}$	(6)	$0 \leqq y \leqq 48$			
	(7)	$\angle x = 138$ 度	(8)	ウ, エ					
[2]	(1)	<p>[求め方] もとの長方形の縦の長さを x cm とすると、もとの長方形の横の長さは $2x$ cm と表せる。 縦の長さを 3 cm 長くし、横の長さを 4 cm 短くした長方形の面積は、 $(x+3)(2x-4)$ (cm²) これが 28 cm² だから、$(x+3)(2x-4)=28$ これを解いて、$x=-5, 4$ $x>0$ より、$x=4$ よって、もとの長方形の縦の長さは 4 cm である。 答 <u>4</u> cm</p>						4	計14点
	(2)	<p>[証明] $\triangle BCH$ と $\triangle EGF$ において、$AD \parallel BC$ より、平行線の同位角は等しいから $\angle BCH = \angle EGF \dots \textcircled{1}$ $AD \parallel BC$ より、平行線の錯角は等しいから、$\angle CBH = \angle ADB \dots \textcircled{2}$ $\widehat{AB} = \widehat{BC}$ より、等しい弧に対する円周角は等しいから、$\angle GEF = \angle ADB \dots \textcircled{3}$ $\textcircled{2}, \textcircled{3}$ より、$\angle CBH = \angle GEF \dots \textcircled{4}$ $\textcircled{1}, \textcircled{4}$ より、2組の角がそれぞれ等しいから、$\triangle BCH \sim \triangle EGF$</p>						6	
	(3)							4	
[3]	(1)	$b =$	28	(2)	$a =$	16	各4	計14点	
	(3)	<p>[求め方] 図2において、2点 $(16, 40), (28, 60)$ を通る直線の式は、$y = \frac{5}{3}x + \frac{40}{3}$ これに $y=55$ を代入して $55 = \frac{5}{3}x + \frac{40}{3}$ これを解くと $x=25$ 答 <u>$x=25$</u></p>							6

[4]	(1)	①	16 通り	②	4 通り	③	$\frac{3}{8}$	各4	計 26 点
	(2)	①	$k+1$ 個	②	$y=-x+k$			各4	
	(3)	42 回						6	
[5]	(1)	[求め方] 点 P, Q はそれぞれ辺 OA, OB の中点だから, 中点連結定理より, $PQ = \frac{1}{2} AB = \frac{1}{2} \times 12 = 6(\text{cm})$						4	計 14 点
	(2)	72 cm^2						4	
	(3)	$3\sqrt{13}$ cm						6	

[1](4), (8) 2つともが正解で得点

[2](1)式・答とも正解で得点 (2)他の解き方でも証明できていれば得点